

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-1-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	①	母子の健やかな心と身体の子育て支援

★ 新規事業(5) ☆ 拡充事業(26) \* 計画にない新規H22(2)・H23(2)・H25(4)・H26(2)

H27年度子ども・子育て支援事業計画での確保方策事業

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
* 妊婦・周産期の母子保健事業の推進	○母子健康手帳の交付	子育て支援	H22~26	妊娠届 635 (11週以内の届け出 550 86.6%) 転入51 母子手帳590(双胎・再交付)	妊娠届 607 転入107 母子手帳580(双胎・再交付)
	○妊婦健康診査費助成事業	子育て支援		基本健診14回分、諸検査の費用を助成 助成総額:45,204,940円	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 助成総額:46,656,498円
	○妊婦歯科健康診査費助成事業	子育て支援		181件 助成総額 738,480円 (28.3%)	180件 助成総額 734,400円 (29.6%)
	○不妊治療費助成事業 (健康保険適用分、特定不妊治療) (再掲2-(1)-⑦)	子育て支援	H26	不妊治療保険適応分(市助成分) のべ 205人 特定不妊治療(京都府助成分) のべ 49人	不妊治療保険適応分(市助成分) のべ 202人 特定不妊治療(京都府助成分) のべ 45人
	○不妊治療費助成事業 (男性不妊治療、不育症) (再掲2-(1)-⑦)	子育て支援		—	男性不妊治療:0名 不育症:0名
	○パパママセミナー (再掲1-(1)-③、1-(2)-①、1-(3)-③)	子育て支援	H22~26	実人数 妊婦64人 夫41人 のべ人数:妊婦125人 夫49人 妊娠届数635人(初産妊婦283人) 参加率:10.1%(40.6%)	実人数 妊婦74人 夫40人 のべ人数:妊婦146人 夫55人 妊娠届数607人(初産妊婦269人) 参加率:12.2%(46.8%)
	○産後ホームヘルパー派遣事業	子育て支援		実人数 5人 のべ派遣時間 135.5時間	実人数 8人 のべ派遣時間 121.5時間
乳幼児期の健康診査事業の推進	○3か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	子育て支援	H22~26	年24回 対象児:580人 受診者:565人 受診率:97.4%	年24回 対象児:570人 受診者:566人 受診率:99.3%
	○1歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	子育て支援		年12回 対象児:659人 受診者:619人 受診率:93.9%	年12回 対象児:657人 受診者:604人 受診率:91.9%
	○3歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-②)	子育て支援		年12回 対象児:654人 受診者:574人 受診率:87.8%	年12回 対象児:711人 受診者:619人 受診率:87.1%
乳幼児期の相談事業の推進	○10か月児発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援	H22~26	年12回 対象児:601 受診者:569 受診率:94.7%	年12回 対象児:573人 受診者:546人 受診率:95.3%
	○2歳児発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		年12回 対象児:681人 受診者:591人 受診率:86.8%	年12回 対象児:649人 受診者:557人 受診率:85.8%
	○乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		年12回 乳幼児 1,024人 妊婦0人	年12回 乳幼児 1,053人 妊婦0人
	○発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(2)-②、2-(3)-②)	子育て支援		実132人(のべ168人)幼稚園1園 保育所2園 療育教室1回 巡回発達相談の実施 年14回 年中児発達サポート事業 公立3保育所 104人実施	実142(のべ167人)幼稚園1園 巡回発達相談の実施 年14回 年中児発達サポート事業 公立3保育所 110人実施
	○転入時アンケート (再掲1-(2)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		転入者342人中 315人回収(92.1%)	転入者304人中287人回収(94.4%)

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

* 乳幼児期の訪問指導の推進	○妊産婦訪問	子育て支援		妊婦8人(のべ8人) 産婦543人(のべ554人)	妊婦13人(のべ15人) 産婦5467人(のべ588人)
	○こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業) (再掲2-(3)-③)	子育て支援	H22~26	対象児:565人 受診者:520人(里帰り含む) 受診率:92.1%	対象児:558人 受診者:526人(里帰り含む) 受診率:94.3%
	○耳の聞こえチェックリストの配布 (再掲2-(3)-③)	子育て支援	H26	—	チェックリストからの相談:0件
	○養育支援訪問事業 (再掲2-(3)-③)	子育て支援		95件(実訪問件数)	85件(実訪問件数)
	○乳幼児訪問	子育て支援	H22~26	乳児524人(のべ541人) 幼児42人(のべ127人) 新生児 4人 (のべ4人) 未熟児13人(のべ17人) *未熟児訪問事業開始	乳幼児526人(のべ558人) 新生児 3人 (のべ3人) 未熟児35人(のべ35人)
	○障がいのある児童の訪問 (再掲2-(2)-②)	子育て支援		24件(のべ31回)	2件(のべ3回)
* 感染症予防対策の充実	○予防接種事業 *H22新規 ヒブ・肺炎球菌 *H26新規 水痘	子育て支援		・予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 不活化ポリオ延べ接種回数1,113回・四種混合延べ接種回数1816回・三種混合延べ接種回数765回(平成24年9月から不活化ポリオ、11月から四種混合に移行したため、接種率は出ない)・二種混合64.5%・日本脳炎接種率 113.1%・MR(麻しん・風しん混合) 1期 92.2%、2期 92.6%(3期、4期は特例措置終了)・BCG接種数477回(4月から対象月齢が変更したため、接種率は出ない)・ヒブ延べ接種回数2,549回・小児肺炎球菌延べ接種回数2,408回	・予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 不活化ポリオ延べ接種回数443回・四種混合延べ接種回数2,262回・三種混合延べ接種回数171回(平成24年9月から不活化ポリオ、11月から四種混合に移行したため、接種率は出ない)・二種混合62.5%・日本脳炎接種率94%・MR(麻しん・風しん混合)接種率 1期 94.6%、2期 88.6%・BCG接種率96.8%・ヒブ延べ接種回数2,347回・小児肺炎球菌延べ接種回数2,342回・水痘1,326回
	○感染症に係る危機管理	安心まちづくり室	H22~26	危機管理体制を備えているが、大規模災害と同様の新型インフルエンザなどの感染症が地域的に流行していないため会議等は実施していない。	危機管理体制を備えているが、大規模災害と同様の新型インフルエンザなどの感染症が地域的に流行していないため会議等は実施していない。
	○感染症に係る情報提供	健康推進		・HIV検査週間、エイズ月間に啓発ポスターを庁舎及び電子掲示板に掲示、また広報・ホームページにも掲載。また、パンフレットを成人式で配付。 ・ハンセン病に係るリーフレットを窓口に設置。	・HIV検査週間、エイズ月間に啓発ポスターを庁舎及び電子掲示板に掲示、また広報・ホームページにも掲載。また、パンフレットを成人式で配付。 ・ハンセン病に係るリーフレットを窓口に設置。
	○感染症予防事業 (肝炎ウイルス予防検診、結核住民検診)	健康推進		・検診の情報を各戸配布・市のホームページ・広報に掲載した。精密検査対象者には、受診勧奨を行い、経過を記録した。 ・肝炎ウイルス検診については40歳・45歳・50歳・55歳・60歳に受診票を送付し受診機会の提供を行った。	・検診の情報を各戸配布・市のホームページ・広報に掲載した。精密検査対象者には、受診勧奨を行い、経過を記録した。 ・肝炎ウイルス検診については40歳・45歳・50歳・55歳・60歳に受診票を送付し受診機会の提供を行った。

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

★1	京田辺市健康増進計画の策定及び実施(★)	○京田辺市健康増進計画の策定及び実施(★)	健康推進	H22~26	京田辺市健康増進計画・食育推進計画に係る重点プロジェクト毎に行動計画を立て、既存事業に加え、新規事業を実施した。 ○栄養・食生活 広報掲載「いきいきレシピ」2か月に1回(6回) 調理実習講師派遣(小学校5校) 食育月間(1月)(ホームページ掲載・啓発コーナー庁舎内設置) 「食育の日」周知(保育所7か所・幼稚園1か所) まるときょうとの日(小学校9校) ○こころ ホームページ掲載 1回 こころの健康づくり月間(9月)(啓発コーナー庁舎内設置) ○たばこ 禁煙教室 1回 参加者29名 妊娠届時喫煙者の把握・禁煙指導 5名 禁煙・受動喫煙防止啓発(ホームページ掲載) 協議会2回開催 ワーキング部会2回開催	京田辺市健康増進計画・食育推進計画に係る重点プロジェクト毎に行動計画を立て、既存事業に加え、新規事業を実施した。 ○栄養・食生活 広報掲載「いきいきレシピ」2か月に1回(6回) 調理実習講師派遣(小学校8校) 食育月間(6月) (ホームページ掲載・啓発コーナーを市内3ヶ所に設置) (北部住民センター、中部住民センター、宝生苑に設置) 「食育の日」周知(保育所7か所・幼稚園4か所) まるときょうとの日(小学校9校) ○こころ ホームページ掲載 1回 こころの健康づくり月間(9月)(啓発コーナー庁舎内設置) ○たばこ 禁煙教室 1回 参加者24名 妊娠届時喫煙者の把握・禁煙指導 5名 禁煙・受動喫煙防止啓発(ホームページ掲載) 協議会2回開催 ワーキング部会2回開催
	絵本にふれる機会の充実	○おはなし会(おはなしや絵本の読み聞かせ等の体験を通じて本に親しむ)(再掲2-(1)-⑤)	社会教育・スポーツ推進	H22~26	中央図書館 69回 1,124人 北部分室 61回 708人 中部分室 28回 257人	中央図書館 67回 1,109人 北部分室 59回 644人 中部分室 28回 198人
		○ふれあい絵本スタート事業	子育て支援		こんにちは赤ちゃん事業にて、絵本の配布515冊	こんにちは赤ちゃん事業にて、絵本の配布558冊
	リフレッシュのための事業促進	○一時保育事業(再掲1-(3)-①、1-(3)-②) ○ファミリー・サポート・センター事業(再掲1-(3)-①)	子育て支援	H22~26	キャンセル待ちは生じたが年間2,923人が利用した。 【活動件数】2,742件【会員数】依頼(おねがい)会員 317人、提供(まかせて)会員 102人、両方(どっちも)会員35人。合計454人 広報紙等で随時募っている。目標:会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成	キャンセル待ちは生じたが年間2,074人が利用した。 【活動件数】3,197件【会員数】依頼(おねがい)会員 326人、提供(まかせて)会員 107人、両方(どっちも)会員33人。合計466人 広報紙等で随時募っている。目標:会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成
	健康情報システムの充実	○「健康手帳」の配布	子育て支援	H22~26	933冊	1,052冊
		○母子健康管理システム	子育て支援		健康管理システムの保守契約を継続	健康管理システムの保守契約を継続
☆1	子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(☆)	○子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(☆)(再掲1-(2)-②、3-(2)-③) ○市民への応急手当の普及(再掲1-(2)-②)	子育て支援 消防署	H22~26	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。569人 1歳6か月健診時、パンフレットを配布。619人 ・普通救命講習会 66回 1,319名 ・上級救命講習会 3回 21名 ・救急指導 26回 1,075名	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。546人 1歳6か月健診時、パンフレットを配布。604人 ・普通救命講習会 59回 1,017名 ・上級救命講習会 6回 28名 ・救急指導 24回 1,326名

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-1-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	②	保育所、幼稚園、小・中学校における健やかな身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
保育所における児童の健康づくり	○保育所における健康診査等の実施 ・内科・歯科健康診査 ・尿・ぎょう虫検査 ・視力測定	子育て支援	H22～26	内科・歯科健康診査を、各所とも年間2回実施 尿・ぎょう虫検査、各所とも年間1回実施 視力測定は、河原・草内・三山木各保育所で年間2回実施	内科・歯科健康診査を、各所とも年間2回実施 尿・ぎょう虫検査、各所とも年間1回実施 視力測定は、河原・草内・三山木・松井ヶ丘・みみづく・大住保育所(園)で年間2回実施
	○食中毒等の予防(職員の検便)	子育て支援		全保育士に対して年12回の検便を実施	全保育士及び調理師に対して年12回の検便を実施
	○歯みがき教室等の保健指導 ・歯科衛生士による歯みがき教室 ・保育所職員に対する保健研修	子育て支援		歯科衛生士による歯みがき教室は、3園で3回開催 手洗い教室を全7保育所(園)で実施 保育所職員に対する保健研修、4回開催 延べ179名参加	歯科衛生士による歯みがき教室は、3園で3回開催 手洗い教室を河原・草内・三山木・松井ヶ丘・みみづく・大住保育所(園)で実施 保育所職員に対する保健研修、4回開催 延べ214名参加
小・中学校における児童・生徒の健康づくり	○児童の健康教育実施等に係る相談・支援等 (再掲1-(1)-④)	学校教育	H22～26	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施。
	○「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習) (再掲1-(1)-④)	健康推進 学校環境整備		・小学校での活動14回(398人) うち未来君 三山木小学校 6年 66人(2クラス) 田辺東小学校 6年 47人(2クラス)	・小学校での活動36回(1031人) うち未来君 三山木小学校 6年 72人(3クラス) 田辺東小学校 6年 59人(2クラス) 薪小学校 6年 91人(3クラス) 田辺小学校 6年 122人(4クラス) 草内小学校 6年 67人(2クラス) 普賢寺小学校 6年 17人(1クラス)
	○小・中学校健康管理事業(定期健康診断の実施) (再掲1-(1)-④)	学校環境整備		定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。
	○健康教育 ・エイズに関する指導を含む性教育 ・喫煙、薬物乱用の防止等、健康に関する課題への対応 (再掲1-(1)-④)	学校教育		エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施。

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

*	○中学校昼食提供事業	学校環境整備	H25	平成25年度3学期より、中学校でデリバリー式注文弁当を選択できるようになった。	中学校におけるデリバリー式選択注文弁当の提供
幼稚園における児童の健康づくり	○市立幼稚園健康管理事業 ・定期健康診断の実施 ・歯みがき指導	学校環境整備	H22～26	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。
	○私立幼稚園健康診断事業への補助 (市内私立幼稚園への補助)	学校教育		市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。	市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-1-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	③	食育の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
母子保健事業における食育事業	○パパママセミナー(栄養・調理編)(再掲1-(1)-①、1-(2)-①、1-(3)-③)	子育て支援	H22~26	栄養調理編のみ実人数 妊婦23人 夫1人	栄養調理編のみ実人数 妊婦25人 夫4人
	○離乳食教室(前期・後期)	子育て支援		前期年24回 565人 後期年12回 569人	前期年24回 566人 後期年12回 546人
	○幼児食の指導相談	子育て支援		年12回 1歳6ヶ月健診で619人	年12回 1歳6ヶ月健診で604人
児童館における食育事業(☆)	○伝統食等の調理実習(☆)	子育て支援	H22~26	「よもぎだんごづくり」(6月1日開催:大住児童館)小学生20名 「第1回手作りおやつ」(7月26日開催:大住児童館)小学生19名 「第2回手作りおやつ」(8月21日開催:大住児童館)小学生20名 「冬の手作りおやつ」(2月1日開催:大住児童館)小学生20名 「春休み手作りおやつ」(3月25日開催:大住児童館)小学生20名 「こども料理教室」(7月26日、12月7日開催:南山こどもセンター)小学生28名	家族の日週間 親子で三色団子をつくろう(11月22日開催:大住児童館)小学生11名
☆ 2  ☆ 3 保育所、幼稚園、学校における食育事業(☆)	○保育所給食等における食育の指導(☆)	子育て支援	H22~26	各所とも行事食の実施、展示食の実施を行った各所の給食において、地産地消の拡大を行った給食だよりを年間12回発行	各所とも行事食の実施、展示食の実施を行った各所の給食において、地産地消の拡大を行った給食だよりを年間12回発行
	○幼稚園、学校等における食育の指導	学校環境整備		・給食において、行事食やまるごときょうとの日を実施することで、地産地消の推進を行った。 ・市立小学校で「しょくいくだより」「こんだてだより」を発行し、食育の指導に努めた。(しょくいくだより:年11回発行、こんだてだより:年9回発行)	・給食において、行事食やまるごときょうとの日を実施することで、地産地消の推進を行った。 ・市立小学校で「しょくいくだより」「こんだてだより」を発行し、食育の指導に努めた。(しょくいくだより:年11回発行、こんだてだより:年9回発行) ・食に関する指導計画に基づく教科書横断的な指導を実施した。 ・まるごときょうとの日推進事業の実施。
		学校教育		・食に関する指導計画に基づく教科書横断的な指導を実施した。 ・まるごときょうとの日推進事業の実施	・食に関する指導計画に基づく教科横断的な指導を実施した。
○食農体験	農政	普賢寺地域における収穫イベント(トウモロコシ、枝豆)を実施した。市内小学校でお茶の淹れ方教室を実施した。	普賢寺地域における収穫イベント(トウモロコシ、枝豆)を実施した。市内中学校でお茶の淹れ方教室を実施した。		

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

○学校給食等における地元産野菜の導入	農政	学校給食における地産地消として、京田辺産の米、たけのこ、大根、えびいも、タマネギ、ジャガイモ、黒豆、えんどう豆、なす、里芋、小松菜、白菜、天王の味噌、一休寺納豆、白味噌、茶葉を使用し、特産物の使用を推進。	学校給食における地産地消として、京田辺産の米、たけのこ、大根、えびいも、タマネギ、ジャガイモ、黒豆、えんどう豆、なす、里芋、キュウリ、青ネギ、金時にんじん、水菜、正月大根、白菜、天王の味噌、一休寺納豆、白味噌、茶葉を使用し、特産物の使用を推進。
--------------------	----	--	--

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

★2	健康づくり事業における食育事業(★)	○食育推進計画の策定及び実施(★)	健康推進	H22～26	京田辺市健康増進計画・食育推進計画に係る重点プロジェクト毎に行動計画を立て、既存事業に加え、新規事業を実施した。 ○栄養・食生活 広報掲載「いきいきレシピ」2か月に1回(6回) 調理実習講師派遣(小学校5校) 食育月間(1月)(ホームページ掲載・啓発コーナー庁舎内設置) 「食育の日」周知(保育所7か所・幼稚園1か所) まるごときょうとの日(小学校9校)  協議会2回開催 ワーキング部会2回開催	京田辺市健康増進計画・食育推進計画に係る重点プロジェクト毎に行動計画を立て、既存事業に加え、新規事業を実施した。 ○栄養・食生活 広報掲載「いきいきレシピ」2か月に1回(6回) 調理実習講師派遣(小学校8校) 食育月間(6月) (ホームページ掲載・啓発コーナーを市内3ヶ所に設置) (北部住民センター、中部住民センター、宝生苑に設置) 「食育の日」周知(保育所7か所・幼稚園4か所) まるごときょうとの日(小学校9校)  協議会2回開催 ワーキング部会2回開催
		○疾病予防及び健康増進のための食育事業 ・プランニング・ユア・ライフ	健康推進		教室回数:6回 参加実人数:122人	教室回数:2回 参加実人数:40人
		○食生活改善推進員による食生活改善普及活動	健康推進		普及活動91回(延べ4,317人)	普及活動107回(延べ4,257人)
	地域における食育事業	○地域における食育事業 ・公民館等における調理実習	社会教育・スポーツ推進	H22～26	料理教室(中央公民館事業)全5回 延べ68人 手作りパン教室(北部住民センター事業)全5回 延べ112人 そば打ち教室(北部住民センター事業)全5回 延べ32人 ケーキづくり教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ141人 洋食ランチ料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 延べ89人 和風スイーツ教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ139人 おもてなしグローバル料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 延べ90人	料理教室(中央公民館事業)全5回 延べ87人 手作りパン教室(北部住民センター事業)全5回 延べ109人 そば打ち教室(北部住民センター事業)全5回 延べ46人 名人が教える男の料理教室(北部住民センター事業)全5回 延べ71人 ケーキづくり教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ137人 洋食ランチ料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 延べ88人 おもてなしグローバル料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 延べ86人 和風スイーツ教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ150人 和食の基本教室(中部住民センター事業)1回 14人



# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-1-4)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	④	思春期からの健康づくり支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
思春期～青年期の健康づくりの支援	○性に関する啓発事業 (エイズパンフレット配布)	健康推進	H22～26	エイズに関する予防啓発パンフレットを成人式で配付及びホームページ掲載 同志社大学において啓発事業実施	エイズに関する予防啓発パンフレットを成人式で配付及びホームページ掲載 同志社大学において啓発事業実施
	○思春期保健学習会 (保育所、幼稚園、小・中学校及び母子保健担当係とのネットワーク構築)	子育て支援		未実施(人権教教育保健部会がその役割を果たしている)	未実施(人権教教育保健部会がその役割を果たしている)
	○子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成事業 * H22新規	健康推進		H25.4.1から定期接種となったが、6月14日付で厚生労働省から通知があり、積極的勧奨の中止となった。 延べ接種回数:201回	H25.4.1から定期接種となったが、6月14日付で厚生労働省から通知があり、積極的勧奨の中止となった。 延べ接種回数:3回
小・中学校における児童・生徒の健康づくり	○児童の健康教育実施等に係る相談・支援等 (再掲1-(1)-②)	学校教育	H22～26	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施。
	○「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習) (再掲1-(1)-②)	健康推進 学校環境整備		・小学校での活動14回(398人) うち未来君 三山木小学校 6年 66人(2クラス) 田辺東小学校 6年 47人(2クラス)	・小学校での活動36回(1031人) うち未来君 三山木小学校 6年 72人(3クラス) 田辺東小学校 6年 59人(2クラス) 薪小学校 6年 91人(3クラス) 田辺小学校 6年 122人(4クラス) 草内小学校 6年 67人(2クラス) 普賢寺小学校 6年 17人(1クラス)
	○小・中学校健康管理事業(定期健康診断の実施) (再掲1-(1)-②)	学校環境整備		定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。
	○健康教育 (再掲1-(1)-②)	学校教育		エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施。
子育てセミナー	○子育てセミナー (再掲1-(2)-①、1-(3)-③、2-(1)-①、3-(1)-①)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月13日参加者20人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者451人	地域子育てセミナー(全9小学校)9事業 参加者796人

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-1-5)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	⑤	医療体制等の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
子育て支援医療費の助成(☆)	○子どもの医療費の助成(☆) (再掲2-(1)-⑦)	子育て支援	H22~26	入院:665件 27,512千円 入院外:108,913件 185,893千円	入院:572件 25,706千円 入院外:116,793件 207,334千円
☆4 小児慢性特定疾患日常生活用具の給付	○小児慢性特定疾患日常生活用具の給付	子育て支援	H22~26	0件	1件
医療体制の整備・充実のための働きかけ	○小児救急電話相談「#8000」	子育て支援	H22~26	子育てマップ等による市民への周知 HP・広報誌に掲載	子育てマップ等による市民への周知 HP・広報誌に掲載
	○小児救急医療体制	子育て支援		子育てマップ等による市民への周知 HP・広報誌に掲載	子育てマップ等による市民への周知 HP・広報誌に掲載
	○休日応急診療所事業 (京田辺市・八幡市)	健康推進	H22~26	・年間70日開設、受診者数721人(1日平均10.3人) ・病院群輪番制の利用無し、八幡市休日応急診療所の利用34人。 ・府事業として、小児救急電話相談事業、小児救急医療体制(管内では宇治徳州会病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられ、その周知をはかった。 ・府の京都健康医療よろづネットの活用をした。	・年間70日開設、受診者数 <b>935</b> 人(1日平均 <b>13.4</b> 人) ・病院群輪番制の利用無し、八幡市休日応急診療所の利用 <b>23</b> 人。 ・府事業として、小児救急電話相談事業、小児救急医療体制(管内では宇治徳州会病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられ、その周知をはかった。
関係機関との連携強化	○関係機関との連携強化 (京都府保健医療計画における医療体制等の充実要請等)	健康推進	H22~26	見直し後の平成20年度から京都府保健医療計画が実施され、地域の保健医療を支える基盤整備、患者本位の安心・安全な医療体制の確立、および主な死因に着目した切れ目ない保健医療サービスの提供が計画の重点施策となっている。計画におけるに市町村の役割について協力するとともに、計画の充実について要望した。	見直し後の平成20年度から京都府保健医療計画が実施され、地域の保健医療を支える基盤整備、患者本位の安心・安全な医療体制の確立、および主な死因に着目した切れ目ない保健医療サービスの提供が計画の重点施策となっている。計画におけるに市町村の役割について協力するとともに、計画の充実について要望した。
自立支援医療給付事業の推進	○自立支援医療給付事業の推進 (再掲2-(2)-②)	障害福祉	H22~26	自立支援医療(精神通院)受給者 39名	自立支援医療(精神通院)受給者 40名
母子家庭医療費助成事業	○母子家庭医療費助成事業 (再掲2-(2)-③)	国保医療	H22~26	平成25年度給付実績 12,963件 39,420千円 ※平成25年8月1日から、父子家庭も対象となりました。	平成26年度給付実績 14,564件 44,309千円
* 養育医療給付事業	○養育医療給付事業	子育て支援	H25	給付決定実人数 18人	給付決定実人数 18人
* 育成医療給付事業	○育成医療給付事業	障害福祉課	H25	給付決定実人数 15人	給付決定実人数 15人

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-2-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	①	子育てに関する意識啓発の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
男女共同参画に係る啓発	○各種広報、啓発、イベント、研修等の充実 (ふれあい夢フェスタなど) (再掲1-(3)-③)	市民参画	H22～26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい夢フェスタ 参加者約340人</li> <li>・男女共同参画週間①フォーラム 講師:鎌倉女子大学教授・医学博士 木下博勝さん「家族 ～夫婦円満、子ども、健康～」参加者約140人②DVD「オフサイド・ガールズ」上映会&amp;おしゃべり会 参加者7人③パネル展</li> <li>・男性の生活能力向上講座「カジダン講座(ちよいヤル編)」①めざせ!掃除の達人 参加者8人 ②はじめての“和食” 参加者9人</li> <li>・男女の活躍事例の収集・発信『個性キラ☆自分流』(4人紹介)</li> <li>・男女共同参画推進員の募集・支援(平成26年3月31日現在推進員46人 研修会1回、情報提供6回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい夢フェスタ参加者 約400人</li> <li>・男女共同参画週間①フォーラム 講師:弁護士 住田裕子さん「一人ひとりが輝こう・・・私の個性もあなたの個性も」参加者約150人②子育て講座「パパと子の体遊び～カラダ&amp;身近な物でふれあいタイム」参加者12人③DVD「人生、いろどり」上映会&amp;おしゃべり会 参加者20人④パネル展</li> <li>・男性の生活能力向上講座「カジダン講座～デキる男は家事もする～」①はじめてのお弁当づくり 参加者10人 ②めざせ!大掃除の達人 参加者13人</li> <li>・男女の活躍事例の収集・発信『個性キラ☆自分流』(4人紹介)</li> <li>・男女共同参画推進員の募集・支援(平成27年3月31日現在推進員48人 研修会1回、情報提供6回)</li> </ul>
	○学習機会の充実 (女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの関連図書等の貸出しなど) (再掲1-(3)-③)	市民参画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書等貸出人数延べ134人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書等貸出人数 延べ123人</li> </ul>
地域子育て井戸端会議	○市立幼稚園における地域子育て井戸端会議	社会教育・スポーツ推進	H22～26	市内4幼稚園2公民館 7事業 参加総数238人	市内9幼稚園10事業参加総数716人
広報広聴の充実	○子育てセミナーや研修会の市民への広報の充実 (学びの情報誌、チラシ等の活用と内容充実)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	学びの情報誌やチラシ等の活用により事業のPR活動を行った。	学びの情報誌やチラシ等の活用により事業のPR活動を行った。
子育ての学習機会の充実	○子育てセミナー (再掲1-(1)-④、1-(3)-③、2-(1)-①、3-(1)-①)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月13日参加者20人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者451人	地域子育てセミナー(全9小学校)9事業 参加者総数796人
	○パパママセミナー (再掲1-(1)-①、1-(1)-③、1-(3)-③)	子育て支援		実人数 妊婦64人 夫41人 のべ人数:妊婦125人 夫49人 妊娠届数635人(初産妊婦283人) 参加率:10.1%(40.6%)	実人数 妊婦74人 夫40人 のべ人数:妊婦146人 夫55人 妊娠届数607人(初産妊婦269人) 参加率:12.2%(46.8%)
	○絵本の紹介(発達相談に合わせて実施)	子育て支援		未実施	適切な絵本を選べるよう簡単なリーフを健診時に配布して絵本を手にとってもらった。

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

将来における少子化や子育てに係る関心の喚起	○啓発活動の実施 ・広報紙への記事掲載 ・パンフレットの配布	子育て支援	H22～26	てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)	てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)
	○「保育のつどい」の実施	子育て支援		第23回保育のつどいを10月25日に開催 参加者は2,000人	第24回保育のつどいを10月25日に開催 参加者は2,000人
児童虐待防止に係る啓発(☆)	○ホームページの充実 (再掲1-(2)-②、2-(3)-④)	子育て支援	H22～26	子どもの権利条約について掲載	子どもの権利条約について掲載
	○パンフレットの配付(☆) ・市民 ・子育て関係者 (再掲1-(2)-②、2-(3)-④)	子育て支援		「STOP!こども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭・歯のひろば・民生児童委員活動にて配布 庁舎2,470枚 こどもSOSカードをリニューアル 学校入り口に設置 600枚、小学3年生～中学3年生に配布 4,530枚、子どもにかかわる関係機関に設置1,200枚、随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時	「STOP!こども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭・歯のひろば・民生児童委員活動にて配布 子育て相談案内カードデザイン募集、作成、配布(随時)設置(71か所) SOSカード学校入り口に設置、小学3年生に配布 745枚、随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時
☆5 地域子育て支援拠点事業の推進(☆)	○地域子育て支援センター事業	子育て支援	H22～26	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放3,643人 親子あそび1,951人 すくすくサロン308人 サークル活動のサポート出前保育1176名	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放5,353人 すくすくサロン658人 サークル活動のサポート出前保育1077名
	○子育てひろば事業(☆)	子育て支援		子育てひろばてふてふ 利用者 9,904人(4～3月分)	子育てひろばてふてふ 利用者 10,865人(4～3月分)
☆6 相談事業の充実	○保育所における相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援	H22～26	年間860人から相談を受けた	年間793人から相談を受けた
	○児童館における相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	子育て支援		保護者からの相談件数 124件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。 日常の会話の中での相談についての件数は含んでいない。	保護者からの相談件数 88件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。 日常の会話の中での相談についての件数は含んでいない。
	○地域子育て支援センター等での子育て相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		支援センター等での子育て相談 電話65 来所305 事業内実施時323	支援センター等での子育て相談 電話60 来所7 事業内実施時431
	○家庭児童相談室での相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	子育て支援		ケース対応件数 養護相談:児童虐待相談 139件 :親の疾患・家庭環境の養護相談 95件 保健・障がい・非行・育成等相談 28件 来庁面接相談回数:109回(延べ167人) 家庭訪問回数:107回(延べ169人) 電話相談回数:89回(延べ428人) メール相談回数:12回(延べ18人)	ケース対応件数 養護相談:児童虐待相談 154件 :親の疾患・家庭環境の養護相談 107件 保健・障がい・非行・育成等相談 28件 来庁面接相談回数:109回(延べ167人) 家庭訪問回数:107回(延べ169人) 電話相談回数:89回(延べ428人) メール相談回数:12回(延べ18人)

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

相談事業の充実	○10か月児発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援	H22～26	年12回 対象児:601 受診者:569 受診率:94.7%	年12回 対象児:573人 受診者:546人 受診率:95.3%
	○2歳児発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		年12回 対象児:681人 受診者:591人 受診率:86.8%	年12回 対象児:649人 受診者:557人 受診率:85.8%
	○乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		年12回 乳幼児 1,024人 妊婦0人	年12回 乳幼児 1,053人 妊婦0人
	○発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(2)-②、 2-(3)-②)	子育て支援		実132人(のべ168人)幼稚園1園 保育所2園 療育教室1回 巡回発達相談の実施 年14回 年中児発達サポート事業 公立3保育所 121人実施	実人142(のべ167人)幼稚園1園 巡回発達相談の実施 年14回 年中児発達サポート事業 公立3保育所 110人実施
	○転入時アンケート (再掲1-(1)-①、2-(1)-②、2-(3)-②)	子育て支援		転入者315人中 288人回収(91.4%)	転入者304人中287人回収(94.4%)
	○民生児童委員・主任児童委員による相談 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	社会福祉	H22～26	地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。	地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。
	○幼稚園での子育て相談事業 (再掲2-(1)-②、2-(3)-②)	学校教育	H22～26	在園中の保護者に対しては、各幼稚園で随時行っている。 次年度入園予定児及びその保護者を対象に親子なかよし学級を開設し、その中で子育てに関する相談に応じている。	在園中の保護者に対しては、各幼稚園で随時行っている。 次年度入園予定児及びその保護者を対象に親子なかよし学級を開設し、その中で子育てに関する相談に応じている。
○小・中学校での教育相談 (再掲2-(1)-②、2-(1)-③、2-(3)-②)	学校教育	○教育相談 ・小学校(市事業) 実施回数98回(11回×8校+10回×1校)、相談件数327件 ・中学校(府事業) 相談件数 延べ90件、相談人数 延べ582人		○教育相談 ・小学校(市事業) 実施回数101回(11回×7校+12回×2校)、相談件数431件 相談人数(内訳) 保護者267人、児童104人、教師147人、その他11人、計529人 ・中学校(府事業) 相談件数 延べ102件、相談人数 延べ630人	

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-2-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	②	子育てに関する情報提供の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
☆7 ☆8 ☆9 ☆1 子育てに係る情報提供体制・方法の充実(☆)	○「広報京たなべ」による情報発信の充実(子育て支援に関する情報提供や意識啓発の充実)	関係各課	H22～26	市民参画課:掲載回数19回	市民参画課:女性交流支援ルーム協催事業広報掲載回数 15回 22事業
	○ホームページによる情報発信の充実(☆)	子育て支援		子育て支援事業、相談事業等を掲載	子育て支援事業、相談事業等を掲載
	○地域子育て支援センター・子育てひろばからの情報発信(☆)	子育て支援		てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月(センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)	てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月(センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)
	○子育てガイドブックの発行 ・子育てマップの発行 ・子育て外遊びマップの発行(☆)	子育て支援		同志社大学のルームプロジェクトにおいての企画で作成したマップデータを4000部印刷。	子育てマップの発行:3000部
	○外国語母子健康手帳の交付(再掲2-(2)-④)	子育て支援		発行:英語3冊	発行:0冊
	○子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成(☆)(再掲1-(1)-①、3-(2)-③)	子育て支援		10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。569人 1歳6か月健診時、パンフレットを配布。619人	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。546人 1歳6か月健診時、パンフレットを配布。604人
	○児童虐待防止の広報・啓発 ・市民に対する広報・啓発(ホームページの充実) ・児童に係る関係者に対する啓発(子育て関係者にパンフレット等の配布(☆)(再掲1-(2)-①、2-(3)-④)	子育て支援		「STOP!こども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭・歯のひろば・民生児童委員活動にて配布 庁舎2,470枚 こどもSOSカードをリニューアル 学校入り口に設置 600枚、小学3年生～中学3年生に配布 4,530枚、子どもにかかわる関係機関に設置1,200枚、随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時 関連事業HPに掲載 広報京たなべシリーズ連載(8・10・11・12月号)	「STOP!こども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭・歯のひろば・民生児童委員活動にて配布 子育て相談案内カードデザイン募集、作成、配布(随時)設置(71か所) SOSカード学校入り口に設置、小学3年生に配布 745枚、随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時
	○市民への応急手当の普及(再掲1-(1)-①)	消防署		・普通救命講習会 66回 1,319名 ・上級救命講習会 3回 21名 ・救急指導 26回 1,075名	・普通救命講習会 59回 1,017名 ・上級救命講習会 6回 28名 ・救急指導 24回 1,326名

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-2-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野	③	次代の親育成の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
育児体験の推進(☆)	○思春期育児体験教室 (中学生が乳幼児に触れ合う機会を持つ)	子育て支援	H22~26	てふてふで実施 7月23日 中学生1名参加 12月24日 中学生8名参加	てふてふで実施 7月22日 中学生6名参加 12月22日 中学生7名参加
	○保育所における子どもとのふれあい体験事業	子育て支援		草内・三山木・南山各保育所において年間72回開催した	草内・三山木・南山各保育所において年間72回開催した
	○児童館における子どもとのふれあい体験事業(☆)	子育て支援		(大住児童館) ・児童福祉週間:人形劇 5月25日 小学生13名・乳幼児親子143名 ・ダブルダッチャに挑戦しよう! 8月20日 小学生20名・乳幼児親子10名 ・家族の日 人形劇を家族で観よう! 11月2日 小学生 3名・乳幼児親子72名	(大住児童館) ・児童福祉週間:人形劇 5月17日 小学生11名・乳幼児親子83名 ・家族の日 親子で三色団子をつくろう 8月20日 小学生20名・乳幼児親子10名 ・家族の日 人形劇を家族で観よう! 11月22日 小学生10名・乳幼児親子93名
	○学生ボランティア支援事業	学校教育		同志社女子大学等の学生ボランティアによる保育の支援 4園に11名配置	同志社女子大学等の学生ボランティアによる保育の支援 7園に11名配置
明日の親となるための子育て理解講座	○中学生を対象とした子育て理解講座	社会教育・スポーツ推進	H22~26	北部住民センター 2月21日 251人参加 培良中学校 12月9日 126人参加 社会福祉センター 3月10日 220人参加	全3中学校3事業 参加者総数451人

☆  
10

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-3-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野	①	仕事と子育ての両立を図るための支援策の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
★11 ファミリー・サポート・センター事業の推進(☆)	○ファミリー・サポート・センター事業の推進(☆) (市民の相互扶助活動の推進) (再掲1-(1)-①)	子育て支援	H22～26	【活動件数】 2,742件 【会員数】 依頼(おねがい)会員 317人、提供(まかせて)会員 102人、両方(どっちも)会員35人。合計454人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成	【活動件数】3,197件 【会員数】 依頼(おねがい)会員 326人、提供(まかせて)会員 107人、両方(どっちも)会員33人。合計466人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成
一時保育事業の推進	○一時保育事業 (再掲1-(1)-①、1-(3)-②)	子育て支援	H22～26	キャンセル待ちは生じたが年間2,923人が利用した。	キャンセル待ちは生じたが年間2,074人が利用した。
★12 病児・病後児保育事業(☆)	○病児・病後児保育事業(☆) (再掲1-(3)-②)	子育て支援	H22～26	平成25年5月から病児保育事業を開始した。 病児保育607人、病後児保育28人の受け入れを行った。	病児保育920人、病後児保育25人の受け入れを行った。
★3 子育て短期支援事業(★)	○ショートステイ事業(★) (再掲2-(3)-⑤)	子育て支援	H22～26	平成25年4月からの実施 委託先(児童養護施設および乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」)に委託契約 利用日数:19日	委託先(児童養護施設および乳児院「大和の家」、児童養護施設「桃山学園」)に委託契約 利用日数:7日
留守家庭児童会の充実	○留守家庭児童会 (再掲1-(3)-②)	社会教育・スポーツ推進	H22～26	ボランティア派遣事業を年75回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。 夏休み期間受け入れ学年を5・6年生に拡大(大住・田辺東)	ボランティア派遣事業を年79回実施 放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施 入会児童の対象学年を小学校全学年に拡大



# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-3-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野	②	多様で弾力的な保育サービスの充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
☆12 各種保育サービスの充実(☆)	○通常保育事業	子育て支援	H22~26	年間13,417人 待機児童ゼロ(4月1日現在)	年間14,008人 待機児童ゼロ(4月1日現在)
	○延長保育事業	子育て支援		早朝延長保育は、1日あたり延べ、558人が利用した 夜間延長保育は、1日あたり延べ、749人が利用した 希望者全員の受け入れができた	早朝延長保育は、1日あたり延べ、642人が利用した 夜間延長保育は、1日あたり延べ、877人が利用した 希望者全員の受け入れができた
	○一時保育事業 (再掲1-(1)-①、1-(3)-①)	子育て支援		キャンセル待ちは生じたが年間2,923人が利用した。	キャンセル待ちは生じたが年間2,074人が利用した。
	○病児・病後児保育事業(☆) (再掲1-(3)-①)	子育て支援		平成25年5月から病児保育事業を開始した。 病児保育607人、病後児保育28人の受け入れを行った。	病児保育920人、病後児保育25人の受け入れを行った。
	○低年齢児保育(産休明け児童の保育)	子育て支援		年間8人	年間6人
	○民間保育所運営助成	子育て支援		3つの民間保育園に年間66,884,088円の運営補助金を交付	3つの民間保育園に年間73,592,083円の運営補助金を交付
☆13 保育所の計画的施設整備(☆)	○公立保育所の整備(河原保育所)	子育て支援	H22~26	河原保育所分園開所に伴う田辺東幼稚園の改修工事に着手 三山木保育所移転用地買収を行い、建築工事に着手した。	三山木保育所移転新築事業完了
	○民間保育所の整備補助(☆)	子育て支援		みみづく保育園移転新築事業完了	—
☆14 放課後児童対策の推進(☆)	○留守家庭児童会 (再掲1-(3)-①)	社会教育・スポーツ推進	H22~26	ボランティア派遣事業を年75回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。 夏休み期間受け入れ学年を5・6年生に拡大(大住・田辺東)	ボランティア派遣事業を年79回実施 放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施 入会児童の対象学年を小学校全学年に拡大
	○放課後子どもプラン(☆) (再掲2-(1)-⑥)	社会教育・スポーツ推進		年間実施日数 83日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数3,687人	年間実施日数105日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数4,528人
幼稚園における保護者支援	○幼稚園における預り保育 ・市立全園で実施	学校教育	H22~26	8園で延べ853日、8,100人が利用した。 1日平均8.3人	8園で延べ1034日、15,785人が利用した。 1日平均16.2人

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

## ◎ 展開する事業群(1-3-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野	③	男女共同子育ての推進

☆  
15

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
第2次京田辺市男女共同参画計画の策定と事業の推進(☆)	○第2次京田辺市男女共同参画計画の策定と事業の推進(☆)	市民参画	H22~26	第2次京田辺市男女共同参画計画の事業の推進 計画掲載事業 138事業 うち平成25年度中に実施予定であった事業 137事業(残りの1事業は平成26年度以降に実施) 実施状況 実施 131事業(構成比95.6%) 未実施 4事業(構成比 2.9%) 廃止 2事業(構成比 1.5%)	第2次京田辺市男女共同参画計画の事業の推進 計画掲載事業(138事業)の実施状況 実施 132事業(構成比95.6%) 未実施 3事業(構成比2.2%) 廃止 3事業(構成比2.2%)
	○各種広報、啓発、イベント、研修等の充実(再掲1-(2)-①)	市民参画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい夢フェスタ 参加者約340人</li> <li>・男女共同参画週間①フォーラム 講師:鎌倉女子大学教授・医学博士 木下博勝さん「家族 ～夫婦円満、子ども、健康～」参加者約140人②DVD「オフサイド・ガールズ」上映会&amp;おしゃべり会 参加者7人③パネル展</li> <li>・男性の生活能力向上講座「カジダン講座(ちょいヤル編)」①めがせ!掃除の達人 参加者8人 ②はじめての“和食” 参加者9人</li> <li>・男女の活躍事例の収集・発信『個性キラ☆自分流』(4人紹介)</li> <li>・男女共同参画推進員の募集・支援(平成26年3月31日現在推進員46人 研修会1回、情報提供6回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい夢フェスタ参加者 約400人</li> <li>・男女共同参画週間①フォーラム 講師:弁護士 住田裕子さん「一人ひとりが輝こう・・・私の個性もあなたの個性も」参加者約150人②子育て講座「パパと子の体遊び～カラダ&amp;身近な物でふれあいタイム」参加者12人③DVD「人生、いろいろ」上映会&amp;おしゃべり会 参加者20人④パネル展</li> <li>・男性の生活能力向上講座「カジダン講座～できる男は家事もする～」①はじめてのお弁当づくり 参加者10人 ②めがせ!大掃除の達人 参加者13人</li> <li>・男女の活躍事例の収集・発信『個性キラ☆自分流』(4人紹介)</li> <li>・男女共同参画推進員の募集・支援(平成27年3月31日現在推進員48人 研修会1回、情報提供6回)</li> </ul>
	○学習機会の充実(再掲1-(2)-①)	市民参画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書等貸出人数延べ134人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書等貸出人数 延べ123人</li> </ul>
	○市民リーダーの養成(京都府女性の船への参加補助、市民活動の支援)	市民参画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府女性の船参加者1名(市職員の参加者であったため、参加費補助はなし)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府女性の船参加者 2人</li> </ul>
	○女性の相談室(一般相談、専門相談、法律相談、女性の再就職・チャレンジ相談)(再掲2-(2)-③、2-(3)-②)	市民参画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門相談 毎月第1・3木曜日 23回48件相談</li> <li>・出張相談 年5回、10件相談</li> <li>・一般相談 毎週月～金曜日 86件相談</li> <li>・法律相談 毎月第4水曜日12回 29件相談</li> <li>・再就職・チャレンジ相談及び母子家庭等自立支援相談 2回(10件相談)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門相談 毎月第1・3木曜日 23回、49件相談</li> <li>・出張相談 年5回、3件相談</li> <li>・一般相談 毎週月～金曜日 105件相談</li> <li>・法律相談 毎月第4水曜日 12回、25件相談</li> <li>・再就職・チャレンジ相談及び母子家庭等自立支援相談 2回、12件相談</li> </ul>
	○男性相談(再掲2-(2)-③、2-(3)-②)	市民参画		なし	なし

# 京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告(平成26年度)

意識啓発の推進	○子育てセミナー ・父親の家庭教育の参加の集い (再掲1-(1)-④、1-(2)-①、2-(1)-①、 3-(1)-①)	社会教育・ス ポーツ推進	H22~26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月13日参 加者20人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者451人	地域子育てセミナー(全9小学校)9事業 参加者796人
	○パパママセミナー (再掲1-(1)-①、1-(1)-③、1-(2)-①)	子育て支援	H22~26	実人数 妊婦64人 夫41人 のべ人数:妊婦125人 夫49人 妊娠届数635人(初産妊婦283人) 参加率:10.1%(40.6%)	実人数 妊婦74人 夫40人 のべ人数:妊婦146人 夫55人 妊娠届数607人(初産妊婦269人) 参加率:12.2%(46.8%)

## ◎ 展開する事業群(1-3-4)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野	④	事業所等への啓発等の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	25年度実績	26年度実績
事業所への啓発	○事業所への啓発の推進① ・母性保護についての啓発 ・父親の子育て参加等	社会福祉	H22~26	関係機関からの啓発パンフレットを窓口に置き、啓発推進に努めた。	関係機関からの啓発パンフレットを窓口に置き、啓発推進に努めた。
	○事業所への啓発の推進② ・労働時間短縮等のリーフレット等による啓発	産業振興		商工会において、関係機関が発行したパンフレット等を窓口に置いて啓発に努めた。	商工会において、関係機関が発行したパンフレット等を窓口に置いて啓発に努めた。